

しがの女性活躍推進プロジェクト【滋賀県】

地域の実情と課題

- ①女性の労働力率のM字カーブの谷が存在し、無業女性の多くが就労を希望
女性の労働力率のM字の左頂点と谷底の差 5.7ポイント(全国22位)
25~44歳の女性の無業者の約6割(約2万6千人)が就労を希望
- ②企業等における管理職・役員女性の割合が低い
管理職・役員に占める女性の割合 14.7%(全国39位)
- ③女性の活躍の場が限定されている
起業者に占める女性の割合 19.0%(全国23位、全国平均19.3%)
新規就農者に占める女性の割合 24.7%
- ④全国平均以上に家庭の責任が女性に偏っている
男性の育児休業取得率 4.1%(全国平均5.14%)

事業の特徴

- 女性のライフステージに応じた総合的な支援が充実し、子育てしながら働き続ける女性が増え、女性の働く場への参画が進む。
- 女性が管理職・役員や起業家として能力を発揮し、多様な視点による提案など、企業経営にプラスの効果をもたらし、地域・経済の活性化につながる。
- 女性の離職率の低下や多様な働き方の普及による働き手の増加により、効率的な企業経営が可能になり、好循環が生まれる。
- 女性の活躍を応援する身近なキーパーソンが増え、企業経営者の理解が進むことで自主的な取組が広がり、女性活躍推進や男性の家事育児参画の風土が醸成される。
- 女性の多様な働き方を支援し、女性自身が個性や能力を十分に発揮し働くことで、多様性に富んだ活力ある社会の実現につながる。

事業の効果

- イクボス養成のための講座の開催により、働きやすい職場づくりのためのキーパーソンの意識醸成を図ることができ、女性活躍の風土づくりが進んだ。
- 働く女性の各ステージに応じた継続就労・キャリアアップの支援および異業種間でのネットワークづくりが進んだことにより、県内の働く場における女性のモチベーションの向上が図れ、キャリアアップへの意欲および資質向上につながった。
- 在宅ワークや起業といった多様な働き方の普及により、様々な制約により仕事に就くことを困難に感じていた女性に対し、就業意欲の向上が図れた。
- 女性新規就農者および就農希望者に対し、親密なネットワーク形成を促すことで、農業へ従事する女性の定着につながり、女性の職域拡大が図れた。

目的・目標

- 働く女性が抱える各課題に応じた取組の実施により、女性自身の資質と意欲の向上を図る
- 誰もが働きやすく、男性も家事・育児に参画しやすい環境づくりを行う
- 起業や就農について、複数の面から女性の多様な活躍を支援する
- 在宅ワークといった多様な働き方の普及を進め、あらゆる場面での女性の活躍を支援する
- 働く場における女性の希望が実現するとともに、埋もれている女性の能力が発揮され、本県の地域・経済が活性化するという好循環を生み出していく。
- ・滋賀県女性活躍推進認証企業数(目標値:220社)→R3.3末 263社

連携団体

- 仕事と生活の調和・女性活躍推進会議しが

滋賀県商工会議所連合会/滋賀県商工会連合会/滋賀県中小企業団体中央会/滋賀経済同友会/一般社団法人滋賀経済産業協会/公益社団法人びわこビクターズビューロー/日本労働組合総連合会滋賀県連合会/滋賀県社会保険労務士会/滋賀子育てネットワーク/有限会社でじまむワーカーズ/特定非営利活動法人しみんふくし滋賀/滋賀県市長会/滋賀県町村会/滋賀労働局/滋賀県

今後の課題

- 女性自身の意欲・資質向上だけでなく、男性の家事・育児参画や職場のマネジメントを担う管理職やトップの意識改革を効果的に実施していく必要がある。
- 女性活躍に関心のない企業や個人に対し、女性活躍を進めることのメリットを認識してもらい、さらなる気運醸成に努める必要がある。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた「新たな日常」に対応する形で、女性がいきいきと働き、暮らすことができるよう、切れ目のない、きめ細やかな支援の取組をさらに進める必要がある。

事業の概要



企業における女性活躍推進支援

◎女性が働く職場のキーパーソン

「イクボス」養成事業

企業・団体の管理職や経営者を対象にイクボスの増加が経営戦略であるとの理解を促進する講演会を開催した。

・イクボス・イクメン講演会（1回）



女性自身の意欲・資質向上支援

◎輝く女性のハッピー・キャリアセミナー

企業で働く女性を対象に、就職早期、キャリアアップ期の各ステージに合わせた資質向上および意欲高揚のためのセミナーを開催した。

- ・継続就労編（1回）
- ・女性リーダー編（1回）

◎女性管理職異業種交流会

会社や業種を超えた女性管理職の交流の機会を設けることで、同じ悩みや不安を抱える女性とつながり、異業種間でのネットワークづくりを進めるとともに、キャリアアップへの意欲向上につながるよう支援した。



しがの女性活躍推進プロジェクト

女性の多様な活躍支援

◎女性の多様な働き方普及事業

様々な事情で外で働くことが困難な女性に対し、柔軟な働き方が可能な在宅ワークに関するセミナーを開催し、働き方の選択肢を広げてもらうとともに、在宅ワーカー同士や企業と在宅ワーカーの情報交換、マッチングの機会を提供することで、女性の就労を支援した。



◎女性のチャレンジ支援事業

各団体の起業支援事業を活用しながら、

起業を目指す女性に対し、各段階に応じた支援を実施した。

また、これまでの女性のチャレンジ支援事業受講者を対象に、フォローアップを実施するほか、新たに女性起業家のヨコの繋がりを広げるための女性起業家交流会を実施した。

◎女性農業者ネットワーク強化支援事業

女性新規就農者、就農希望者に対し、農業への定着を目的に、

広域なネットワーク形成および、より親密なネットワーク形成のため、

先輩女性農業者との交流会や先輩女性農業者の農業現場での研修会を実施した。

加えて新たに、集落営農法人参画女性への支援を実施し、農村女性組織間の連携を強化した。

